



ボランティアによる里山整備

えているのか。

市長 県、市町村、市民が一体となり、現在失われつつある里山の美しい景観を取り戻し、自然環境の保全、さらには自然公園や体験学習の場として活用できるように整備を進めていくこととなりました。本市としても、地域住民や里山活動団体等と連携を図り、行政と市民が一体となって里山本来の機能である災害防止や水源の涵養、生態系の確保とあわせて自然環境の形成を図り、地域の景観・文化・歴史等が保全できるよう取り組みたいと考えています。

備を望むが如何か。

市長 八街市キャンプ場周辺の一部を「千葉県里山保全条例」に基づき認定された里山活動団体が、植栽や下刈り、間伐などの森林整備から遊歩道などの簡易な施設の整備を行い、さらに自然環境や環境教育などにも活用できる里山を目指して活動が行われているところです。

今後もし里山が余暇や体験学習、またウォーキングロードなどの健康づくりの場として一体的に活用できるように、自然と共存した整備を図るための情報の提供など、必要な支援を積極的にを行い、地域の実情に合わせた保全手法等により、ボランティア団体など市民の皆様方と一体となった環境の整備に取り組みたいと考えています。

ゴルフ場開発

問 計画が頓挫したままの広大なゴルフ場用地のその後は如何か。

市長 砂地域を中心としたゴルフ場の建設計画は、「千葉県ゴルフ場開発計画の取り扱い方針」に基づき協議を行い、平成7年に県

から開発許可がおりていますが、事業者の都合により工事は着工されませんでした。その後、開発許可を承継する手続きがされ承認されています。

今後は、当初に本市と取り交わした協議及び協定の内容について承継した事業者と協議し、調整する予定です。

個人質問 山本 邦男

行財政改革への取り組み

問 財源確保につながるような施策への積極的な取り組みが必要と思うが如何か。

市長 本年3月に策定した八街市総合計画において「八つの街づくり」を施策の大綱として掲げ、道路の体系的整備、時代の変化に対応した農業の振興、まちの活力を生む商工業の推進、まちに賑わいをもたらす産業の振興をテーマとして位置づけていますので、この施策を計画的に推進して税源の涵養を図り、財源の確保につなげたいと考えています。

問 更なる行政改革へどのような取り組みをするのか。
市長 組織の見直しでは、

市税等の徴収体制の充実を図ること及び税関係証明窓口の一本化を目的として、市民税課、資産税課及び国保年金課の一部を、本年7月から課税課、納税課及び国保年金課と再編します。

歳入面では、受益者負担適正化の観点からの使用料・手数料の見直し、廃棄物の資源化や減量化といった社会的な要請を踏まえた観点から、将来的にごみ処理手数料を導入する検討などを進め、歳出面では、職員定員の適正化、事務事業の見直し、公共施設の運営・管理体制の見直しなどを進めます。

問 行政改革の中で、各区区長の役割分担の軽減を図るべきだと思いが如何か。
市長 区長は、各地区における事業活動の中心として活躍いただく一方、行政とのパイプ役として各種文書等の配布、調査への協力、要望等の取り次ぎなど、多様な職務を行っていただいています。

行政に対する住民の意識や要望、また行政事務が多様化してきている中で、区長の担う役割が増加していることは十分認識していま

すので、区長会議等の機会を捉え、意見を伺うなど、区長との連絡を密にしながら、負担を少しでも軽減できよう見直しを図りたいと考えています。

教育問題

問 ゆとり教育が学力の低下の要因といわれているが、本市教育委員会としては今後どう取り組むのか。

教育長 八街市では、幼中高連携教育に取り組みながら、学習活動の土台となる基本的な生活習慣や学習習慣を14年間を通して涵養しているところです。

授業時間数の確保は、学校週5日制の中で、授業時間数を増やす方法として、本市では現在のところ春夏・冬の長期休業前後2日程度給食の配食を実施していませんので、これを1日ずつにする方法を検討したいと考えています。

問 前年度において幼小中高連携教育の全国公開が行われ、本年も継続するとのことだが、その成果をどのように分析しているか。
教育長 平成12年度から継続して、幼児・児童・生徒及び保護者に対し、この事



業が目指す目的が達成できているかどうかをアンケートによる調査を実施し、子ども・保護者・教師の視点から評価し、客観的な成果の分析に努めているところです。12年度から15年度までの推移を見ると、あいさつ、掃除、自学など、着実な子どもたちの成長があり、前年度に落ち込みの見られた学年が、翌年度向上しているという現象も見られ、分析の結果が適切に指導の中に生かされています。

今後も継続して、本事業の成果を分析し、よりよい子どもたちの育成に努めます。